



玉里小教区報

すべては主とともに 全員参加の共同体へ

編集：発行 カトリック玉里教会

〒890-0014 鹿児島市草牟田2-29-3

☎ 099-226-3821 fax 226-4052 URL tamazato.net

主任司祭 泉 浩二 神父

編集 広報委員

拡大司牧評議会

レクイエムと集会祭儀

7/20



レクイエムの説明をする藤山信徒総代（左）

年間第16主日の7/20日曜日のミサ後に聖堂にて、レクイエムと集会祭儀についての説明がありました。レクイエムについては藤山信徒総代から資料が配布され、集会祭儀については泉神父様よりそれぞれ話があり、27名の信者が参加しました。

レクイエム（臨終から葬儀までの流れ）

藤山義和信徒総代（パウロ社）

以前、各班にレクイエム担当者をお願いしていましたが、現在は各班長が兼務している状態です。教会での葬儀には典札奉仕者として信者の皆さんにそれぞれの役割を担っていただく必要があります。改めて葬儀に関する事を説明します。先ず、臨終を迎える前、病者の秘蹟を神父様に

依頼するところからコンタクトをお願いいたします。また、病院にて亡くなられたときはご遺体の引き取りのため葬儀社を尋ねられます。吉田葬祭ではカトリック信者の対応を心得ていますが、その他の業者を利用、紹介することも可能です。通夜当日は教会にはご遺体を午後4時頃に

十

戦後80年 司教団メッセージ（抜粋）

今年、わたしたちは戦後80年を迎えました。この節目の年にあたり、あらためていのちを奪われた人々、さまざまなかたちで尊厳を侵害された人々、また破壊された自然環境を心に留め、祈りをささげます。

聖書が語る「平和（シャローム）」は、もともと「欠けたところのない状態」という意味をもつことばです。その意味で、平和は、単に戦争や争いが無い状態なのではなく、この世界が神の前に欠けるところのない状態、すなわち神がきわめてよいものとして造られたこの世界のすべてが、それぞれ尊重され、

調和のうちにある状態のことだといえるでしょう。ですから、平和のために働こうとするとき、わたしたち自身の神との関係、人々との関係、自然環境との関係を振り返り、神の前に望ましい関係であろうと回心し、対話することなしには前に進めません。平和を望むすべての皆様、若者の皆様、この80年の間、幾世代にもわたって受け継がれてきた平和への歩みを自らのものとし、希望を携え、平和を紡ぐ旅とともに歩み続けてまいります。

玉里教会主任司祭 泉浩二神父

たまざと 情報ひろば

7月20日の司牧評議会から

教会学校

バーベキュー

8/10 (日) 12:00頃～

目的：保護者との交流

準備担当：壮年会

↑教会学校の生徒はミサ後、市内の姉妹教会を巡礼予定

↑参加希望者は前日まで名簿に記入願います。

運ばれます。それまでに掃除、祭壇やお茶の準備など典札奉仕の作業への協力が必要になります。教会での葬儀は信者に限りませんが、御身内が未信者の場合は主任司祭の判断になります。泉神父様個人の考えは、ご家族、親族の判断で『ミサ』または『ことばの祭儀』を行います。納骨やお墓については『カトリック唐湊墓地・納骨堂の現状』（鹿児島カトリック教区報 5月号2面）に掲載してあります。命日祭（追悼ミサ）についてはご

集会祭儀と 教区会計

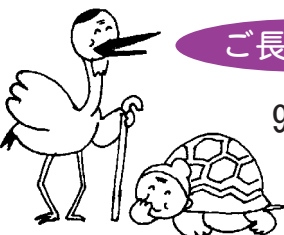
親族の慣習、例えば仏教徒であれば『初七日』『四十九日』『一周忌』、神道では『十日祭』『五十日祭』『百日祭』『一年祭』が行われていきますのでこれにならっても構わないとのこととです。ちなみに、カトリックの追悼ミサは、死亡後『三日目』『七日目』『三十日』以降は一年ごとに開き、毎年11月2日の『死者の日』に亡くなられた全ての方を追悼するミサを行うと紹介されています。葬儀については神父様と費用面は藤山義和さん（パウロ社）まで、早めにご相談ください。

泉神父様

ばの祭儀（集会祭儀）後半が感謝の祭儀（ミサ）の2部構成であり、集会祭儀はミサではありませんが、本土地区では仮に主任司祭が病気やその他の事情で不在の場合、主日のミサを姉妹教会で受けるあるいはミサの時間を変更して他の司祭にミサを依頼することが出来ます。ただし、奄美地区ではそれも難しい小教区で集会祭儀が必要とされています。聖体奉仕者についてはミサを受けられない方にはその方のご家族を通してご聖体を届けていただくのが現実的と考えています。今年度の教区会計は司祭、修道者の人件費が負担になっており、次回の会合までにアイデアを募集したいとのことでした。

ご長寿の会

9/14 (日) ミサ後



8月の予定（2025年）

日	曜日	ミサ	典礼暦	小教区の予定	当番	班会
1	金	■	聖アルフォンソーリゴリー司教教会博士（記）	10:30 ロザリオ会		
2	土	○			③④	
3	日	☆	年間第18主日		③④	
4	月	○	聖ヨハネ・マリア・ヴィアンネ司祭（記）			
5	火	○				
6	水	○	主の変容（祝） 日本カトリック平和旬間開始（15日まで） 広島教区司教座教会献堂記念日			
7	木	○				
8	金	■	聖ドミニコ司祭（記）	10:30 ロザリオ会		
9	土	○			⑥⑦	
10	日	☆	年間第19主日	ミサ後教会学校教会巡り パーベキュー	⑥⑦	
11	月	○	聖クララおとめ（記） 山の日			
12	火	○				
13	水	○				
14	木	☆	聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者（記）			班
15	金		聖母の被昇天（祭） 高松教区司教座教会献堂記念日	17:00 キリスト教伝来記念ミサ		会
16	土	○			①②⑤	休
17	日	☆	年間第20主日	ミサ後 司牧評議会	①②⑤	み
18	月	○		主任司祭休暇 ～22日まで		
19	火	×				
20	水	×	聖ベルナルド修道院長教会博士（記）			
21	木	×	聖ピオ10世教皇（記）			
22	金	×	天の元后聖マリア（記）	10:30 ロザリオ会		
23	土	○			③④	
24	日	☆	年間第21主日		③④	
25	月	○				
26	火	○				
27	水	○				
28	木	○	聖モニカ（記）			
29	金	■	聖アウグスチヌス司教教会博士（記）	10:30 ロザリオ会		
30	土	○	洗礼者聖ヨハネの殉教（記）		⑥⑦	
31	日	☆	年間第22主日		⑥⑦	
1	月	○				
2	火	○				
3	水	○				

【 凡例 】 《ミサ》 ☆=9:00 ★=10:00 ○=6:30 ■=18:30 △=19:00 ▲=20:00 ×=なし

役員
 信徒総代 藤山 義和
 副総代 園田 健太
 副総代 崎山 弥生
 書記 外山 映子

教会 TEL 226-3821 FAX 226-4052

班長
 ①・② 添田 義盛
 ③・④ 相原 明美
 ⑤ 藤山 幸子
 ⑥ 園田 真由美
 ⑦ 崎山 明



※敬称略

予定表の変更は発行日（毎月末日曜）の3日前までに広報委員へご連絡ください